

協立病院の理念

人権と人格を尊重した、
こころとからだの総合
診療とケアを実践する

協立病院だより

No.44 2012年10・11月号

発行:みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1
TEL 048(959)1811/FAX 048(959)1819
<http://www.tokyo-kinikai.com/misato/>

新院長

院長就任のあいさつ



みさと協立病院内科

元倉 福雄

この10月5日よりみさと協立病院の院長を拝命いたしました。鈴木現院長からの引き継ぎとなります。歴代の院長、現旧職員、友の会の方々により築かれたみさと協立病院の地域における重要な使命、役割を考える時、責任の重大さをひしひしと感じているところであります。

私は今年8月1日よりみさと協立病院に勤務を始めたばかりですが、経験は次の通りです。今まで勤務

した医療機関は小病院2ヶ所、有床診療所1ヶ所、大学病院1ヶ所、都立病院1ヶ所、中規模の民医連の病院2ヶ所、無床診療所2ヶ所でした。みさと協立病院に見る「リハビリテーションと心のケアの病院」という理念は患者さんや家族、一般市民に落ち着きと希望を与えてくれます。働く職員にとっては病院の長期的に目指すべき指針を示していると思います。去年から今年にかけてリハビ

の将来の発展に向けて、既にいくつかの重要な布石が打たれています。友の会の強化、活動の発展がうたわわれているのも頼もしい気がします。

医療生協での勤務経験からすれば、医療員と友の会とは民医連活動の両輪といえます。

暑かつた夏もすき、秋の気配を感じる季節となりました。さて私は十月五日、六十五歳の停年に達し、このたびみさと協立病院院長を退任することになりました。

後任には元倉福雄医師が着任しました。高齢者医療や福祉にも造詣が深い神経内科専門医で、民医連での病院運営にも経験豊富です。

一年四ヶ月の短い期間でしたが、その間に、新たに病院理念を確立し、個室増などの療養環境を改善し、市内から都内まで連携協力病院を拡げることができました。「こころとからだの総合診療」を基本理念に、回復期から障害者・地域の多くの医療機関との連携を進

め、精神科入院環境の改善がはかられています。地域タッフの派遣も始まっています。ユ



鈴木 篤

院長退任のごあいさつ



「慢性期医療病院」

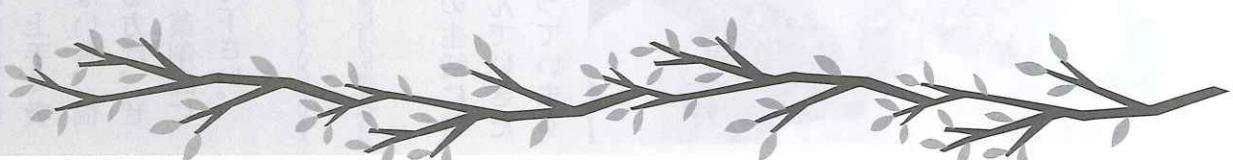
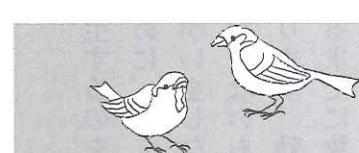
として、三郷・埼玉東南部地域の地域医療を担う。病院として、今後の方向性が確立できたものと思います。後任には元倉福雄医師が着任しました。高齢者医療や福祉にも造詣が深い神経内科専門医で、民医連での病院運営にも経験豊富です。

年度半ばでの院長交代ではあります。ですが、諸活動の成績と理念を受け継ぎ、職員と共に着実に発展させていきたいと思っています。

来年から今年にかけてリハビリテーション部門や在宅医療部門にもかかわってきたいと思つていいのかな医師です。なお私は微力ながら、今後も非常勤医として勤めさせていただきます。

ただ、外来および病棟で、診療の一端を担う所存です。

今後ともお付き合いのほど宜しくお願い申しあげます。



脳卒中の治療

みさと協立病院内科 元倉福雄



1) はじめに
脳卒中は昔からある病気で知人や近親者にもこの病気にかかるた方がおられる人も多いと思います。過去には日本人の死亡原因のNo. 1であつたのですが、栄養改善と医療の進歩で死亡者はだんだん減つてきています。それでも毎年13万人が脳卒中で亡くなっています。

脳卒中は昔からある病気で知人や近親者にもこの病気にかかるた方がおられる人も多いと思います。過去には日本人の死亡原因のNo. 1であつたのですが、栄養改善と医療の進歩で死亡者はだんだん減つてきています。それでも毎年13万人が脳卒中で亡くなっています。

脳出血が減り、脳梗塞は社会の高齢化に伴い

脳出血が減り、脳梗塞は社会の高齢化に伴い

増えており、要介護者を生み出す最大の原因となっています。予防策と同時に早期発見、早期治療、リハビリテーションの充実が望まれます。

脳血管内の血の塊を溶かすことや低酸素に陥った脳細胞を保護する治療、脳のむくみを改善する注射などが行われます。

最近では発症後4・5時間以内に治療を開始し、その後はS

CTという脳卒中集中治療室で治療を行なうシステムも行われるようになりましたが、まだ脳梗塞患者の5%以下にしか行われていません。発症直後から急性期病院で

語障害もなくてもすく

に受診しなければなりません。くも膜下出血が疑われます。

CTもしくはMRI検査のできる病院を受診するか救急車を依頼し受診してください。前記症状がはつきりしている時は夜中や明け方に起つた時でも朝まで様子を見ることはせず

に受診してください。

2) どのような症状があらわす

3) 急性期の治療法が進歩し、リハビリテーションの普及が進んでいます。

脳血管内の血の塊を溶かすことや低酸

素に陥った脳細胞を保護する治療、脳のむくみを改善する注

射などが行われます。

最近では発症後4・5時間以内に治療を

開始し、その後はS

CTという脳卒中集中治療室で治療を行なうシステムも行われるようになりましたが、まだ脳梗塞患者の5%

%以下にしか行われていません。発症直後から急性期病院で

語障害もなくてもすぐ

に受診しなければなりません。くも膜下出血が疑われます。

CTもしくはMRI検査のできる病院を受診するか救急車を依頼し受診してください。前記症状がはつきりしている時は夜中や明け方に起つた時でも朝まで様子を見ることはせず

に受診してください。

4) 脳卒中予防、再発予防が最も大事です。

脳卒中を発症してからの診断、治療、リハビリには膨大な費用、人材投入を必要とします。患者や家族の苦労は想像以上の中があります。長く続きます。昔は重症の脳出血を起こすと短期間で死亡しましたが、現在は軽度から中等症の脳梗塞を繰り返し、やがて寝たきりになり、年数を経て肺炎を繰り返し死亡といふ経過をたどることもあります。この経過を減らす、断ち切るために最も有効な方法は①高血圧症、糖尿病、脂質異常症の治療②そのための食生活の改善、運動を行うことです。かかりつけの先生に相談しながら治療を続けてください。

「ありました。あれ・これ」② 吸入薬を止めて使つ

薬剤師 岩石 季里子



息苦しいと訴え

いる事が多く見受けられます。

一等があり、予防薬にはセレベント

で、手の振えが出

いても、心臓に影響が出る事があります。

吸入薬には『発作

時の薬（発作を止める薬）』と『予

く話を聞いてみる

く話をしてみる

ます。

まず皆さんに知つて頂きたいのが、

吸入薬には『発作

時の薬（発作を止める薬）』と『予

く話を聞いてみる

く話を聞いてみる

ます。

吸入薬は必要以上に使うと、心臓への負担が増えて危険という事です。

必ず、使う回数・量を守つて下さい。

しかしながら、正

しい使い方をして

あります。

もし、発作時の

吸入薬を使う時の

吸入薬を使う時の

吸込薬を止めて使つ

る事が多くのものも

週間かかるものも

あります。

吸入薬を使う時の

吸入薬を使う時の

吸入薬を使う時の

前回、リハビリテーション医療は「権利を回復するための医療」ということをお話ししました。

入院されている患者さんにとっては、退院するこ

とがまずははじめのステップになります。

しかし、そのためには様々な課題を超なければなり

実践として、個別リハビリテーシ

理学療法士・作業

療法士・言語聴覚士など様々な職種が一同に介し意見を交わし、方向性を検討します。

患者さんの体に触れて行なういわゆるリハビリを定期的に行なっています。医師・看護師・介護福祉士・ソーシャルワーカー・患者さん・ご家族とともに退院・

その先の生活にむけて歩んでいきたいくつ思っています。

治療法士・言語聴覚士など様々な職種が一同に介し意見を交わし、方向性を検討します。

その先の生活にむけて歩んでいきたいくつ思っています。

治療法士・言語聴覚士など様々な職種が一同に介し意見を交わし、方向性を検討します。

その先の生活にむけて歩んでいきたいくつ思っています。

治療法士・言語聴覚士など様々な職種が一同に介し意見を交わし、方向性を検討します。

その先の生活にむけて歩んでいきたいくつ思っています。

治療法士・言語聴覚士など様々な職種が一同に介し意見を交わし、方向性を検討します。




みさと句会


通所リハビリ句会

晩鐘に乗りてかすかや秋の風

松本
二三

母忌日あの日も蟬がないていた

小林
栄子

夏も去り一步に願いの歩をはこぶ

西沢
ヨシ子

芯までも紫深きぶどうかな

山科
千鶴子

日が沈み垣根の下の虫の声

松浦
博題名
秋

私は介護福祉士として2北病棟に入職しました。入職前は介護福祉施設・一般病院で勤務していました。

資格を取つたきっかけは義父の介護でした。知識不足で十分に介護できなかつたことが残念でした。病棟で

の経験はありませんが、精神科は初めてです。わからぬことがたくさんありました。学習会に参加して少しづつ学び患者さんと一緒に関わりを持てるようになりました。

病棟で各部屋ごとに患者さん同士

で交流会をしました。みんな「具合が悪い」と言うばかりで話し合いもできなまま交流会の当日を迎えることになりました。

全員参加とはなりませんでしたが、みんなで売店にお茶菓子を買いに行きました。その後

歌を歌つたりと和やかなムードであつという間に時間が過ぎてしましました。そんな楽し



2北病棟 介護福祉士

海老原 八重子

い時間と共に過ごすことができた部屋へ足を運び、1人1人に声をかけに行つたある日でした。交流会では笑顔を見せていましたA

で交流会をしました。ブルを囲んでお茶を飲みながら交流会を始めました。部屋の中での患者さん同士の様子や初恋の話をしたり、歌を歌つたりと和やかなムードであつという間に時間が過ぎてしましました。そんな楽し

持ちながら学んでいき、私自身が成長して、患者さんに寄り添い、一緒に考えられるようになります。今の私

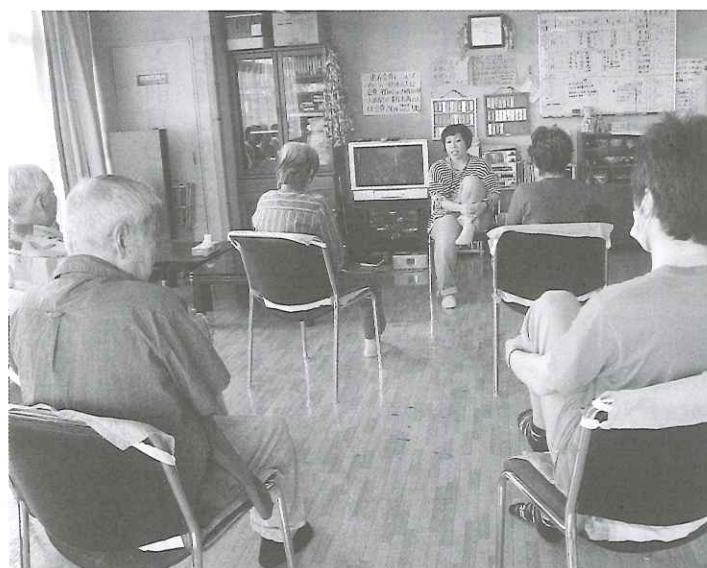
の元気の源は、患者さんの笑顔です。その笑顔をたくさん見られるように一生懸命、頑張ります。

第9回みさと協立病院 健康まつり

模擬店・野菜市・踊りと太鼓とうた

日時：10月28日 10時～15時

場所：みさと協立病院駐車場



みさと協立病院 外来診療案内 ☎ 048(959)1811 [代表]

受付時間 午前8:45～11:15／午後1:00～4:00

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	坂口 志朗 (9時30分開始)	鈴木 篤	生田 利夫	天笠 恵	猪岡 保裕	交替
精神科 神経科	午前	畠野 内田	大谷 松永 丹野	畠野	矢花 篠原	畠野 内田 荻野	第1・3・5 畠野 第1・3 丹野 第2・4 大谷 第2・4 竹内
	午後	畠野 松永	矢花 丹野		大谷 畠野		

※ 10月より木曜日午前の精神科外来、高橋先生の診療はございません。

※ 精神科をはじめて受診される方については予約制となっています。

※ 急患の場合は先ずお電話でお問い合わせ下さい。

青空健康相談会

日 時 每月第3金曜日
10月19日(金)14時～

場 所 マツモトキヨシ
早稲田店前

お気軽になんでもご相談ください。

友の会だより

編集 みさと協立病院友の会

048-959-1811 No.45

この分科会は、6組あり最も参加人数が多い分科会でした。参加の眼目は、医療生協の活動から学ぶことでした。特に、香川医療生協の取り組みは、生協の院所のない小豆島（二十四の瞳で有名な島）で、生協の事業所を作る活動を、大志を持つて取り組み、実

現させました。初代支部長は元学校の保健師さんで現在94歳になられたそうです。「だれでも住んで良くなる」という目標に向かって取り組んでいます。院所が無いところでは組合員を増やし支部を作り、大きくすることは地味だが大変な活動です。大切さを改めて学び

輝く新しい福祉の国づくり、雨ニモマケズ、震災で住み続けられるまちづくりを」のもの、目標をはるかに超える1850名の参加者で会場は熱気ムンムンでした。

今交流会のメインテーマ『いまいのち』基調報告で述べられたようにここ岩手

第11回
共同組織活動
2012年9月2日～3日

全大会に参加して

山崎 由美子

の民医連の理念のルーツがここにあると思いました。

また今集会は新綱領施行後、初めての全国集会であり『あらゆる活動を共同組織とともに』を掲げ

たことが再確認されました。

特に印象的だったた

のは、第18回岩手日報文学賞・賢治賞を受賞された三上満先生の「震災に生きる地でもあります。ま

いかりは知恵にみちびかれるべし」の言葉。

そして病の床にあつてもなお、行ツテ看病シテヤリ、行ツテ稲ノ束ヲ負ヒ：とい

れたようにここ岩手県は、全国に先駆けて乳幼児死亡率ゼロ、老人医療費無料化を実現した旧沢内村の深沢村長を輩出し、花巻は宮沢賢治が人生の大半を過ごした

さに「いのちの平等」

織り混ぜて熱く語られ、その世界に引き込まれました。

なかでも感動的だったのは、苦悩の中で親友保坂嘉内へ

二日目の昼食後、私はオプショナルツアーの「宮沢賢治のふるさとを訪ねて」に参加した。案内してくださったのはなんと前日の講演で絶賛を博した三上満さんでした。満さんは賢治の時代にタイムスリップしたように「賢治と花巻」を話して下さった。

これまで「賢治の作品は難しい」とのことは樂しい思い出



宮沢賢治のふるさとを訪ねて

萩原 裕之

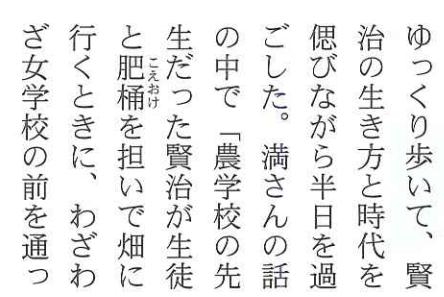
て行こうと言った

との話はみんな大笑いだった。

ふるさとを訪ねて」に参加した。案内してくださったのはなんと前日の講演で絶賛を博した三上満さんでした。満さんは賢治が命名した北上川流域の「イギリス海岸」を皆で歩いた

ことは樂しい思い出になつた。

賢治が命名した北上川流域の「イギリス海岸」を皆で歩いたことは樂しい思い出になつた。



サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局 048-959-1811 藤元、萩原まで

大きな声で 気分すつきり! 詩吟サークル

★第2、第4木曜日
午後7時から
★早稲田第4管理組合
★会費は月額500円



新鮮野菜 農業・園芸班

毎月1回(第2木曜日)
午前10時～12時30分
会員が育てた季節の野菜を販売しますので、是非お出かけください。
(販売する方も、募集しております)



懐かしのメロディー カラオケ班

毎月1回(第3水曜日)
午後1時30分～
4時30分
ワオシティー屋上
カラオケレンボー
三郷駅前店
954-2600
会費 500円



笑いの玉手箱 川柳の会

毎月1回
(不定期の水曜日)
午後1時30分～
3時00分
課題作品 3句
自由作品 3句
を持ち寄って、内容を吟味します。
投稿だけでも歓迎です。

多種多様何でも きさらぎ会

「お茶飲み会」「野草観察会」「陶器つくり販売会」「映画鑑賞会」など会員の要望に沿った多彩な催しを不定期に行います。



ボランティア活動者の交流 ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行ないたいと思います。

